

令和3年度第1回 胎内市総合計画等審議会 議事要旨

1. 日時

令和3年10月8日（金）18：15～19：35

2. 場所

胎内市役所 2階大会議室

3. 出席者

【胎内市総合計画等審議会委員】

西濟睦美委員、井上喜美男委員、鈴木均委員、南波和也委員、鈴木孝男委員、長敦史委員、朝妻真美委員、伊藤祐太委員、川崎裕司委員、佐藤直文委員、榎本安雄委員、今井容承委員、平井孝委員、鈴木俊一委員

【事務局】

総合政策課長、総合政策課企画政策係長、係員

4. 議事内容

事務局より資料に沿って説明を行った後、各委員から発言。主な発言内容は下記のとおり。

>第2次胎内市総合計画後期基本計画の策定について

○基本計画の後期5年分を策定するという事だが、前期5年を振り返り、課題や改善点に対してどう改善するかという内容と全く新しい内容という理解でよいか。

〔今までの5年間を振り返り、どうだったかを基本的に考える。計画の中で「現状と課題」があり、今まで課題としていたものがクリアされて、「これまでの取組」に記載されるものもあり、新たに5年経ったことで発生してくる課題もある。それらを担当課で検討しており、素案という形で示すことになる」と事務局回答〕

○「今後の課題」を5年間取り組んできたとのことだが、その進捗状況は。

〔進捗状況は、計画とは別の行政評価で毎年それぞれの事業の進捗を図っている。その中で担当課が達成度、足りない部分等を勘案した上で、計画を修正していく」と事務局回答〕

○スケジュールは。

〔今市役所の各担当課で作業しているものを素案という形で事前に配付し、次の審議会時に意見を頂戴したい」と事務局回答〕

○基本計画の第3章全て、23ページ目から83ページ目まで修正するのか。

〔そのとおり。また、99ページからの用語解説についても、修正作業を行っている」と事務局回答〕

○委員の意見はどうなるのか。

〔意見は受け取るが、市の全ての業務に関するため、審議会場で回答出来ない部分が多いと思われる。担当課に繋ぎ、次の審議会場で計画に反映する・しないを説明し、理解いただきたい」と事務局回答〕

- フィードバックの回数はどうか。
〔フィードバックの回数が少ないという意見を承り、最終案の前段階でもう一度、示す機会が設けられれば。例えば、審議会を1回多く開催、又は文書でのやりとりを挟むことも考えたいと事務局回答〕
- 後期の見直しで大幅に変更する事は無いと思うが、防災・災害、COVID-19、アフターコロナ、ウィズコロナ等はとても大きな社会の変化のため、しっかり組み込んでいきたいと思うが。
〔コロナの問題をとっても、5年前には全く想像できなかったものであるため、担当課で十分検討した上で素案を作成していると事務局回答〕
- 委員がもう少し発言できるような会にした方がよいのでは。
〔現状、各課で修正作業をしている。できるだけ早く示し、確認する時間を設け、その上で2回目の審議会を開催するよう段取りたいと事務局回答〕
- 素案や資料を早めにいただき、気付いた点や疑問点等を書ける用紙があるとよい。
〔メールや書面のほか、市役所へ来る時に随時出していただければと事務局回答〕
- アンケートについて、今回1,200配付し460を回収、前回は750を回収とあるが、配付する対象が減ったのか、それとも同じ1,200を配付して回収が460だったのか。
〔今回は配付数1,200、回収数460。前回は配付数2,000、回収数751。回収率は今回が38.3%、前回は37.6%で、若干今回の方が高い。配付数が今回と前回では違うので、回収数も異なっている。統計的な観点では、市の人口数から必要な数379を割り出し、どの位配付すれば回収できるかを考え、回収率35%から40%程度に想定し、配付数を1,200としアンケートを実施した。2,000から1,200に減らしたのは、前回は10年間を通じての第2次の計画ということで多めにアンケートを実施しており、今回は後期ということで配付数は減らし、有効な数を回収できるという設定で設定したと事務局回答〕
- アンケートのクロス集計はまだか。
〔クロス集計はこれから。今後結果を示したいと事務局回答〕
- 1,200配付し、回答数が460。この数字は市民の意見を聴取するに当たって妥当な数字だと思うか。
〔多ければ多い方が望ましいと思う。ただ、統計的に379の回答があればおよそ大括りで実態を掴めるという数字になっている。それ以上の460を回収していると事務局回答〕
- 人口に対して379あればよいのか。
〔令和3年7月末現在の人口数は28,197人だが、この人口数に対して統計的に十分なアンケートになるかを割り出し、379の回答数があれば統計的に満たしていると事務局回答〕
- 年齢や男女によっても違う。ただ無作為にアンケート調査したのか、あるいは的を絞る形で実施したのか。
〔年代と性別は偏りのないように数を決め、無作為で1,200人を抽出したと事務局回答〕
- アンケートの結果は、市民に公表するのか。
〔まずこの計画を策定するためのアンケートということで提出いただいている。最終的にはホームページ等で掲載する予定であると事務局回答〕
- 第2回審議会に示される素案には、アンケート結果が反映されていないものが出てくるのか。
〔アンケート結果については、各担当課に情報共有し、それを踏まえた上で素案の作成に向けて作業を進めていくと事務局回答〕